



学校だより

学校教育目標

元気な子 (心と体すくすく)

進んで学ぶ子 (学びわくわく)

豊かにかかわる子 (人とにこにこ)

令和6年12月24日

第528号

児童数 592名

成長を実感

校長 岩澤 奈々子



朝夕の寒さがいよいよ本格的になってきました。12月に入ってから暖かな日が多かったため、なかなか体が寒さに慣れません。そんな中、インフルエンザによる学級閉鎖や学年閉鎖を余儀なくされる状況になりましたが、今のところ昨年度よりも蔓延状況は深刻にならず、本日の終業式を迎えることができました。急な対応になったにもかかわらず、保護者の皆様にはご理解とご協力をいただきました。ありがとうございました。

昨年度は、12月に入ってから本校における感染症の蔓延が著しかったことから、並木っ子祭りが中止となりました。今年度、PTA会長さんを中心とする執行部の方々、ボランティアでご協力いただいた方々、おやじの会の方々等多くの方々のご尽力により、並木っ子祭りとうしぶりにお餅つきを12月7日(土)に開催していただきました。当日は、並木っ子はもちろん、保護者の皆様、地域の方々、卒業生等大勢の方々の楽しんでいる姿が見られました。暖かな天候にも恵まれましたが、何より温かな気持ちがいっぱいに満ちた会場はとても居心地の良い空気が流れていました。ご協力いただいたすべての方々に感謝いたします。

本日、2学期の終業式の際に私から児童にこのような話をしました。

9月1日から始まった長い2学期は今日で終わりです。運動会や音楽会、さらにそれぞれの学年が校外学習や社会科見学、6年生は修学旅行と様々な行事に一生懸命に取り組みました。2学期の始業式の際、私は皆さんに行事を通して、1つ目、「お友達とさらに仲良くなってほしい。」2つ目、「勉強だけでない様々な取組を通してみんなの心を大きく成長させてほしい。」という話をしました。私は2学期、毎日皆さんが生活している姿をみていて、2つ目の皆さんの心が大きく成長したことを実感しました。特に6年生の姿は、運動会、音楽会、さらに、修学旅行においても並木小学校を代表するとても素晴らしい姿でした。メリハリのある行動、友達同士で協力する姿、さらに、人前で話すときの声の大きさやスピード、話の内容等々、昨年からの成長に目を見張るものがありました。1年生から5年生も、並木歩きで廊下を通る姿や落ち着いて授業に取り組む姿、朝運動で自分の力を精一杯振り絞っている姿など、6年生に追い付け追い越せと一生懸命に頑張っている姿がありました。とても素晴らしいことです。

明日からいよいよ冬休みです。私からお願いがあります。自分の命も、周りの人の命もとても大切です。困ったことがあったら、一人で悩まず、誰かに相談すること。また、交通事故には十分気を付けること。道路を渡る際には、「止まる、見る、待つ、確かめる」を必ず守って、自分の命を守ること、周りの人にも声掛けができるとさらにいいと思います。

3学期の始業式、みなさんと元気に会えることを心待ちにしています。

学校では取り組めない体験や普段できないこと、ご家庭でのお手伝い等の機会をたくさん与えていただき、お子さんと触れ合う機会を十分持つていただくと共に、できたこと、やってくれたことへの称賛をしていただけると大変ありがたいです。ご家庭で心を充電した並木っ子たちと3学期に会えることを楽しみにしています。